

## 陸山会事件初公判—小沢元代表の命運尽きるか？

10・6 陸山会事件初公判—小沢一郎被告、政治資金規正法違反（虚偽記載）で強制起訴された事件で全面否認—東京地裁（大善文男裁判長）／小沢被告、書面読上げ（起訴内容について）「検察の不当な捜査で得られた供述調書を唯一の根拠にした検察審査会の誤った判断に基づくものにすぎない。この裁判は直ちに打ち切るべきだ」「（検察の捜査について）国民から何の負託も受けていない検察という国家権力が、政権交代が予想された総選挙の直前に、野党第1党の党首だった小沢一郎個人を抹殺するために標的にした」、収賄や脱税といった実質的犯罪を犯した証拠は何もないこと、「議会制民主政治を踏みにじった日本憲政史上の一大汚点。法治国家では許されない暴力行為だ」

→10・6 Yタ「小沢元代表 無罪主張、陸山会事件初公判—『裁判打ち切りを』、検察官役、元秘書と共謀強調—小沢元代表 意見陳述『政治的抹殺が目的』『恣意的な権利行使』陸山会裁判—小沢元代表、検察を批判、『形式的ミス』強気崩さず」「指定弁護士『虚偽と認識』—『石川調書』採否 最大の焦点」

→10・7 A「復権シナリオ誤算—深める孤立感・後継者探しも—沈黙の政権、増減実現へ着々」「小沢氏の共謀争点—『暗黙の了解』で適用例、元秘書らとの関係重要」「小沢氏、能弁に『潔白』—検察捜査『憲政上の汚点』—会見、質問数を限定」

／M「陸山会事件、小沢元代表喚問拒否—公判後会見、議員辞職も否定」

10・6 衆院選格差是正—与野党9党、次国会の是正策で合意—「1人別枠方式」廃止へ（10・7Y）

→10・8 Y「中選挙区制望ましい—自民・谷垣総裁」

→10・13 N「衆院『1票の格差』協議会設置、解散の思惑抱え始動—民、

首相権限制約嫌う—自、早期選挙もくろむ—公、『トリプル選』回避」

## 格差デモ—全米に広がり→世界規模に

- 10・6 米デモ、ワシントン波及 (9・17 始まった格差拡大デモ) / オバマ大統領 (記者会見) 「(無責任な大企業への) 米国民のいら立ちの表れだ」 (10・7M夕)  
→10・8 N 「米、失業の長期化深刻—『1年以上』3人に1人、格差拡大に拍車」 「抗議デモ、全米に広がる—リベラル派の影も」  
/ H 「ウォール街行動、全米へ—強欲な1%には我慢できない—地区連銀総裁『理解』示す」  
→10・9 Y 「反格差デモ 広がる共感—NYから全米に—『銀行救済、若者置き去り』、政治勢力化は未知数—リベラル派が旗振り役、オバマ大統領『不満』理解」  
/ N 「米デモ長期化 不満様々—経済格差・高い失業率・福祉予算削減—ブログでの呼び掛け発端 / 20代中心、暴力は控える / 政治利用の構図見え隠れ」  
→10・7 T 「文科省 安全神話を『強要』、原発に大甘、教科書検定—『危険』→『不安』・『反対運動が』→『反対運動も』」 「原子カムラ 監視の目—出版萎縮 批判書けず、学会側『推進スタンス変えない』」  
→10・7 H 「復興財源の怪—みんなで負担?—庶民には8兆円増税 / 大企業は11兆円減税」  
→10・7 T 夕 「水揚げ7割超減、被災4県8漁港 4月以降、設備流失、『原発』風評買ったたかれ」

→10・7

## 各紙社説、論説

- A 「小沢氏初公判—雄弁の後に残る不審」／「アフガン10年—粘り強く対話の道を」／柳井支局長・渡辺純子「記者有論—上関原発、断念か続行か 結論急げ」／東京本社社会部長・市川誠一「政治・司法の未来に直結」
- M 「小沢元代表初公判—冷静に審理を尽くせ」／「ジョブズ氏死去—ワクワクをありがとう」
- Y 「小沢氏初公判—『4億円』の出所をどう語る」／「民自公党協議—自民党も建設的役割を果たせ」
- N 「ジョブズ氏の創造性に何を学ぶか」／「司法の行方を占う小沢裁判」
- T 「小沢元代表公判—真相を自ら語る法廷に」／「ジョブズ氏死去—直感に従い生きた人生」
- サ 「小沢被告初公判—逃げずに『真実』を語れ、二転三転の説明はおかしい」
- H 「小沢氏初公判—市民が起訴した重さに応えよ」

## 秘密保全法制—何のため、誰のため

10・7

「秘密保全法案」(仮称)、通常国会提出決める—政府「情報保全に関する検討委員会」(委員長・藤村官房長官)—官度に秘匿が必要な秘密情報を新たに「特別秘密」(仮称)と位置づける → ①特別秘密の範囲を法律で明確化 ②取材活動を制限しないよう、罰則の対象を「特別秘密」を取り扱う国家公務員に限定 ③漏洩罰則を最高10年以下か5年以下の懲役(現行国公法は1年以下の懲役か50万円以下の罰金) (10・8Y)

10・7

## 被災状況

死者

1万5815人

(前日比1人増—宮城 9488、岩手 4664、福島 1604)

行方不明

3966人

(前日比同じ —宮城 2085、岩手 1599、福島 238)

避難者(9・22現在) 7万3249人

●福島第1原発半径100キロ、サンマ漁禁止に—全国さんま棒受網漁業協同組合、決定(10・8A)

●静岡・伊豆市の乾燥しいたけにセシウム検出(静岡県発表)—国の基準(1キロ当たり500ベクレル)の2倍に当る1033ベクレル検出(10・8A)

●「怒りの共同行動」—「なくせ!原発、かえせ!美しい福島を」—福島復興共同センター呼びかけ(福島からバス5台)—各省庁、東電前行動など(10・8H)

→10・8 A「置き場のない土—住民『除染は進めたいが…』先見えず用地確保遅々」

→10・8 A「東電、役員献金を差配—企業献金の代替狙う、自民側へ15年6000万円」『就任時、総務部から説明』『前任者が献金、断れない』—東電元役員明かす」

## ドロ沼アフガン・絶望的COP17—日本の責任重大

→10・8 Y「米軍進攻10年、泥沼アフガン 内戦の現実—民族対立、タリバン攻撃—米、治安悪化に焦燥感」

→10・8 Yタ「『ソクドク』弁護士、つらいよ—就職難…増える『いきなり独立』—1ヵ月收入ゼロ、営業に奔走」—「日弁連、マニュアルで支援—『間違えたらわびる』『件数こなす』」

→10・8 **M**「COP17 採択絶望的、ポスト京都枠組み—事前交渉、対立のまま終了—日本、13 年以降『空白』」

→10・8 **各紙社説、論説**

**A**「小沢氏会見—『逃げの姿勢』はなぜ」／「ジョブズ氏逝く—世界を2度変えた男」／文化くらし報道部・星野 学「記者有論—NHKの経営計画、還元策、視聴者にも公開を」／特集「94 年政治改革の悔い—オピニオン・主筆 若宮啓文が迫る—河野『今の状態、忸怩たる思い』、細川『小選挙区に偏りすぎた』」（細川護熙氏、河野洋平氏）

**M**「高台集団移転—総力挙げ支える態勢を」／「平和賞に3 女性—『非暴力』が評価された」／KEY PERSON INTERVIEW—茨城県東海村村長・村上達也さん(68)「急接近—原発持つ資格欠ける国、JCO 臨界事故から12 年、教訓は生かされたか—原子カムラの総括必要」／岩見隆夫「近聞遠近—かつて『ためらい』があった」

**Y**「秘密保全法制—『取材の自由』の制約が必要だ」／「防衛予算—10 年連続削減なら弊害大きい」

**N**「金融街デモを『反市場』に広げないために」／「新たな『秘密保全法』への危惧」

**T**「新体制の自民—野党第1 党の見識示せ」／「アフガン10 年—和平対話の道が見えぬ」

**H**「3 次補正と概算要求—復興と暮らしを支える予算に」

10・8 **被災状況**

死者 (10・7 現在) 1 万 5822 人

行方不明 (同) 3926 人

避難者 (9・22 現在) 7 万 3249 人

→10・9 **T**「地熱発電 再び脚光—原発20 基分、埋蔵世界3 位」 「地熱発電って?—無休の天然ボイラー、立地規制と高コスト 普及の壁」

- 10・9 A 「議員決め政界工作—電力9社の役員連携」 「東電接待 至れり尽くせり—発電所内 釣りの穴場手配、イベント協力 人もカネも—自民議員関係者ら証言」  
 ／H 「国会議員のパーティー券購入—電力9社、電事連『窓口』に一癒着、業界ぐるみ」 「議員パーティー券—『自粛』の陰で電力会社が大口購入、規正法の『死角』を使い献金」
- 10・9 M 「交渉進む『日本外し』『ポスト京都』合意絶望的—『延長反対』強硬裏目、15年？遠のく新枠組み」
- 10・9 各紙社説・論説
- A 「ウォール街デモ—『99%』を政治の力に」 ／ 「辛亥革命100年—新たな日中交流の機に」 ／ 編集委員・星 浩 「政治考—小沢氏の斗争、試される市民の発信力」 ／ ヨーロッパ総局員・有田哲文 「波聞風問—ギリシャ財政危機、独善的な行政に黙る民間」
- M 「国会原発調査委—世界の注目に応えよ」 ／ 「柔道死亡事故—『必須化』前に安全徹底を」
- Y 「風評被害—福島をこれ以上悲しませるな」 ／ 「旧日本兵遺骨—着実な収集こそ国の責務だ」
- N 「『負担』なしの主婦年金では不公平消えず」 ／ 「自民が政権奪取をめざすなら」 ／ 論説副委員長・実 哲也 「中外時評—危機が揺さぶる世界秩序、日本は傍観者にとどまるな」
- T 「『住民の論理』で復興を一週のはじめに考える」
- H 「10・23 青年大集会—若者にまともな雇用と生活を」

## 子供36万人の甲状腺検査始まる

10・9

被災状況 —10・7、10・8 と同一

●脱原発 混合行進—アマチュア市民ら、600 人→10・10 「脱原発デモ、ネットが結ぶ—動員なし『私たちは素人』—届出上回る 600 人 渋谷行進—新たなうねり 行く先は、警察『予測しにくい』」

●福島県、子ども甲状腺検査開始—18 才までの子ども対象、2 年半で 36 万人を検査—生涯継続 (10・10A)

→10・12 M 夕 「『私もがんになるのかな』 福島県 子供の甲状腺検査、不安ぬぐえず—窓口不足、問診票回収率低く」

→10・10 N 「震災なお 3900 人不明—海中・海岸の搜索を強化」「やまぬ風評 悩む福島—冷え込む温泉街、特産半値—震災 7 ヶ月、放射線不安根強く」

→10・10 T 「交付金 42 億円、半分使わず—原子力教育に過剰計上、9 年間で文科省」「ムリヤリ予算 現場とズレ、教育交付金問題—『原子力への関心 低い』 自然エネの教材人気」

→10・10 H 「『活断層の巣』に立地の異常、危ない再稼働—原発銀座の福井、若狭、4 基が営業運転中」

→10・10 A 「居住地選びが板挟み、東日本大震災 7 ヶ月—長引く復興、流出懸念 (宮古市田老) / 集団移転求める親も (名取市<sup>ユリアゲ</sup>閑上) / 土地取得に議会難色 (南三陸町)」

→10・10 M 「転々もう勘弁して、石巻の避難所—引っ越し 3 回目…疲れました—あす閉鎖、今後は『待機所』に」

→10・10 A 「欧州大手銀、破綻へ—デクシア、ギリシャ危機後初めて」「ギリシャ脱出—人もカネも」 / N 「EU、公的資金軸に対応—銀行増資、G20 で表明へ—財政再建の格差容認」「大手銀デクシア『解体』へ—政府支援の下、健全事業売却」

→10・11 N 「デクシア解体・国有化—欧州大手銀、公的支援 10 兆円—ギリ

シヤ危機後初「実質破綻に手厚い支援、デクシア解体—リーマンと違う『私  
的整理』、上場は維持、預金も保護」

→10・10 M「厳戒下『辛亥革命 100 年』—中国『新たな革命』恐れ—格差・汚職…  
不満に強権」「中国、遠い孫文の理想—『独自候補』に圧力、独自報道抑制  
を指示／消えた中台共同開催式典—台湾 本省、外省人に温度差」

→10・10 H「アフガン戦争 10 年—英軍撤退求め集会—ロンドン・首相官邸まで 5000  
人デモ—『あと 3 年も犠牲者出すのか』

10・10 Y（世論調査） 10・7～9 電話調査 回答 1036 人（60%）

①野田内閣—支持 55% 不支持 29%

②震災復興財源に増税案—賛成 38% 反対 55%

③元秘書ら有罪判決受けて小沢元代表は—

議員辞職 62% 民主離党 17% 辞職も離党も不要 15%

④安全性確認された原発を再開するとの野田首相の考え—

評価する 48% 評価しない 39%

⑤日本の T P P への参加—

参加すべし 51% 参加すべきでない 23% OK 26%

→10・10 各紙社説、論説

A「たばこ値上げ—財源より健康のために」／「ミャンマー民主化を見極  
めたい」／中国総局長・坂尻信義「風—北京から—辛亥革命 100 年、縮  
まらぬ兩岸の距離」

M「主婦の年金—小手先改革はいけない」／「文化遺産 富士山—信仰、芸  
術の源泉として」

Y「汚染土壌除去—中間処理施設の設置が急務だ」／「体育の日—存分に  
体動かせる場の確保を」

N「空洞化は世界で稼ぐ力を磨いて防げ」／編集委員・滝 順一「核心—科  
学者の信用どう取り戻す、真摯な論争で合意形成を」

T「官房機密費—せめて用途を明らかに」／「暴力団排除条例—警察は市



民の盾となれ」

H 『『体育の日』に一スポーツの権利実現めざそう』

## TPP参加と沖縄詣で—民主政権はどこを向く

- 10・10 政府、汚染土除去 基本方針案 まとめる—警戒区・計画的避難区域の「年1ミリシーベルト以上」を対象に、14年3月末を期限とする（10・11Y夕）  
→10・11 M夕「**進まぬ除染 道険し**—雨のたび山から汚染土砂、福島市『組織的な処理を』  
→10・12 A 「**除染 見切り発車**—目標達成は、汚染土どこへ」  
→10・11 M夕「特集ワイド—命も地域も二の次か、JCO事故から12年、脱原発村長の東海村に行く—30年、40年恩恵受けたとしても、それでふるさと失ったら…」
- 10・10 **野田首相、TPPで指示**—TPP交渉参加につき「早急に結論を得るのが政府の姿勢だ。政府・自民党内で議論を始めるよう指示した」（10・11Y夕）  
→10・12 M 「**TPP 首相の手腕問われ**—議論加速、閣僚賛否割れ—民主党内も意見集約難航—交渉参加、農業支援策がカギ、財源確保も課題」  
／Y 「**TPP 『来月結論』に賛否、政府・民主調整入り**—農業振興策がカギ、9カ国 来月大枠合意へ—日本、輸出拡大がメリット」「首相『APECまで』念願、TPPチーム初役員会—反対派『時間切れ』狙う—自公も賛否両論・社共は反対」  
／H 「**TPP動き急**—野田内閣が参加へ閣僚会合、JAなど反対集会へ」  
→10・12 M夕 「**米大統領の『TPP交渉、余裕ないのか』**—野田首相に迫る、先月の首脳会議で」

10・11 政権、相次ぐ沖縄詣で

川端達夫沖縄担当相、仲井真知事と会談→10・12 北沢前防衛相→10・16 一川保夫防衛相→10・19 玄葉光一郎外相→11・13 前原民主政調会長→12 月下旬、沖縄向け交付金の金額決定へ (10・12A)

10・11 被災状況

死者 1万5822人 (10・7との対比 同じ)

行方不明 3923人 (10・7との対比 3人減)

避難者 (9・22現在) 7万3249人

●東海第2原発、地元村長廃炉要望—茨城県東海村・村上達也村長、細野原発担当相と会談—1978年運転開始から30年以上の老朽化の第2原発(大震災で自動停止中)の廃炉を要望、再稼働認めずと申入れ (10・12T)

→10・12 各紙社説、論説

A 「震災復興対策—『自治体が主体』徹底を」 / 「秘密保全法制—『知る権利』守れるのか」 / 政治部・藤田直史「記者有論—普天間問題、沖縄『記念日』増やす愚策」 / 「耕論—ダブル増税 大義あるか、オピニオン」 (藤井裕久、神野直彦、岩田規久男 各氏)

M 「汚染廃棄物処理—着実に取り組みたい」 / 「T P P—首相の力強い決断を」 / 長崎支局・柳瀬成一郎「記者の目—諫早湾開拓事業の『制限開門』調査、いさかいの歴史に早く幕を」

Y 「喚問と三権分立—免れない小沢氏の説明責任」 / 「欧金融大手解体—独仏の主導で連鎖危機を防ぐ」

N 「首相はT P P交渉参加へ強い指導力を」 / 「徹底的な除染は国の責務だ」

T 「民の声を恐れよ—脱原発デモと国会」

H 「T P P交渉参加—なにがなんでも突き進むのか」

10・12 生活保護受給者 204 万人（6 月）、過去最高一厚労省、6 月の生保受給者数が 204 万 1592 人、今年最多を更新／受給世帯数 147 万 9611、内 高齢者が 62 万 8950 世帯（全体の 42%）（10・12A 夕）

## 消費増税—まず財界に確約する政権

10・12 安住財務相、消費税法案「来年出す」—米倉弘昌経団連会長との会談で明言—米倉会長「法案には、2015 年度までに消費税率を 10%まで引き上げることを明記してほしい」と要求（10・13A、H）

→10・13 N「消費増税 地ならし、財務相 来年に準備法案—まず 2～3% 軸に、社会保障の財源確保狙う—増税時期、衆院選が左右—来年解散なら『13 年』も、任期満了で『14 年』濃厚」

10・12 JA 全中会長、TPP 交渉参加に反対（日本記者クラブで会見）、「国内農業の振興や食糧安全保障と両立できない」（10・13M）／超党派議員連盟「TPP を慎重に考える会」、会合、医療団体の懸念強し（10・13M）

10・12 「絞首刑は憲法違反」—大阪・パチンコ店放火殺人事件（大阪地裁）で元最高裁検事・土本武司氏、弁護側証人として証言—死刑は「残虐な刑罰を禁じた憲法に違反する」と証言（10・13M）

10・12 被災状況

死者 1 万 5822 人（前日比同じ）

行方不明 3897 人（前日比 26 人減）

避難者（10・6 現在） 7 万 1578 人（9・22 対比 1671 人減）

●福島県産米、安全宣言—出荷可能に（福島県発表）—県内 1174 全地点でのセシウム基準値（1 キロ当たり 500 ベクレル）を下回った—作付制限地域を除く県内 48 市町村で出荷可能に（10・12A 夕、10・13M）

→10・13 M「福島米 安全宣言—放射性物質、規制値下回る」／A「福島米 出荷できても…—農家・業者 売れ行き懸念、『良質米でも業務用に』

●横浜でストロンチウム—港北区のマンション屋上、福島第1原発から80キロ県内以外では初検出（10・12M夕）

●10・11 米カリフォルニアで反原発集会—近郊にサンオノフレ原発を抱えるサンクレメンテ市議会主催（250人参加）（10・13A）

→10・13 T「17世紀 千島で巨大地震か、北大 堆積物の地層発見—北方領沖から道南、三陸に、1500キロにわたり津波」

→10・13 各紙社説、論説

A「年金支給年齢—引き上げ論議は丁寧に」／「遺骨収集事業—『国の責務』と言うなら」／科学社説担当・辻 篤子「社説余滴—ノーベル賞の条件とは？」／「耕論—自衛隊はどこへ—オピニオン」（柳沢協二、伊勢崎賢治 各氏）

M「年金支給開始年齢—雇用の確保が前提だ」／「瀬戸際のユーロ—時間稼ぎはもうできぬ」／「ザ・特集—『ハシズム』とは？—独裁か・決定力か・大衆迎合か—橋下知事の政治手法」

Y「農地の大規模化—所得補償の見直しが不可欠だ」／「辛亥革命100年—『民主化いまだ成らず』の中国」

N「欧州不安を世界経済の危機に広げるな」／「八ッ場ダムの早期決着を」

T「TPP—攻めに転じ交渉に臨め」／「ユーロ支援策否決—統合の原点見据える時」

H「被災地の冬到来—寒さ防止にあらゆる対策を」